

語りかけ絵本

さくら



こが ようこ/ぶん・え
大日本図書
N/D/さ

さくらが咲くと、春が来たんだと、嬉しい気持ちになりますね。

この絵本は、やさしい絵に、語りかける文が添えられていて、赤ちゃんと一緒にたつぷり春を感じられますよ。

チューリップ



荒井 真紀/さく
小学館
Y/R/ち

チューリップはたねではなく、きゅうこんでそだちます。あきに、きゅうこんをつちのなかにうえて、ふゆのさむさにあてるのがとてもだいじ。ぐんぐんねをのばしながらはるをまち、いよいよはるをかんじると、めをだします。

はるをいろどるチューリップのいちねんのようすをみてみましょう。

スプーンのおうじさま



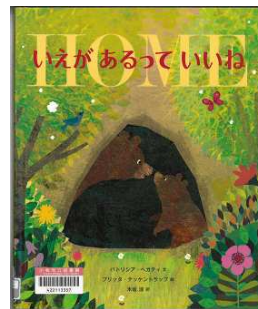
黒崎 美穂/文
鬼頭 祈/絵
福音館書店
Y/D/す

スプーンたちはしごとがだいすき。のみものをかきまぜたり、たべものをみんなのくちへはこんだり。

そこへ、あるひ、キラキラひかるガラスだまがついたスプーンのおうじさまがなかまいりしましたが、いつもつん！とすましています。ベタベタになるのがいやだから、はたらきたくないんですって。

ところが、しばらくすると、ついに、しょっきだなのひきだしから、そとのせかいへつれだされ…。

いえがあるっていいね



パトリシア・ヘガティ/文
ブリッタ・テッケントラップ/絵
木坂 涼/訳
ひさかたチャイルド
Y/K/P/い

とうみんからめざめたこぐまがほらあなのいえからそとへでていくと、いろんなどうぶつとであいます。どうぶつたちはそれぞれにあったいえにすんでいます。きのうえ、みずのなか、じめんのした…。

どのいえも、こころもからだもやすめられるばしょ。
“いえがあるっていいね”

美しい絵に、様々に切り抜かれた形が効果的に重なり、ページをめくる度に、思わず森の世界へと引き込まれます。

草のふえをならしたら



林原 玉枝/作
竹上 妙/画
福音館書店
J/E/く

みんなは草のふえをならしたことがあるかな？この本には、草のふえがでてくる8つのおはなしかかれています。

おあじみがだいすきなぶた、おめどうたがだいすきなねずみのかぞく、たけのこがだいこうぶつのしょうゆやのたぬきなど、たのしいどうぶつたちとのであいがたくさん！

1わずつよめるので、はじめてのどうわにぴったりですよ。

おめでとう かいぎ



浜田 桂子/作
理論社
Y/E/お

そつえんしきのよる。がっこうにいくのがすこししんばいなゆうきくんのもとに、つうえんバッグがやってきました。なんとこれから、ゆうきくんをおいわいする、おめでとうかいぎをひらくんですって。さんかするものたちがずらりとならびます。あかちゃんのときのふく、ほにゆうびん、はじめのくつ…。

さあ、どんなかいぎがはじまるのでしょうか。

新一年生に向けて「おめでとう。これからも応援しているよ。」という思いが込められた本です。